

トマト 連続摘芯栽培

部分更新 06, 06, 10

連続摘芯栽培

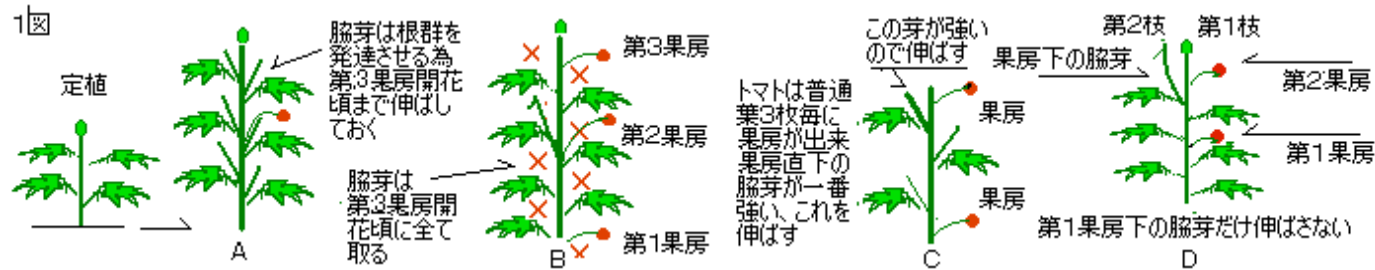
今までは木下ろし等で、しのいだが普通栽培では背が高くなり過ぎるし、斜め誘引は家庭菜園ではやりにくいので千葉県農業試験場、青木博士が昭和56年に発表された連続摘芯栽培を基本利用した仕立てを採用している。

この栽培法はトマト本来の性質に近づけた栽培法の為、強性で大玉は秀品、収量の増加。ミニやミディは小果の改良、着果量の増加等良い結果が出ています。

連続摘芯栽培では株間が 55~60cm 必要で、肥料その他定植までは普通栽培と同じです。良い実が多く収穫できるので、当園でも栽培者が増加しています。

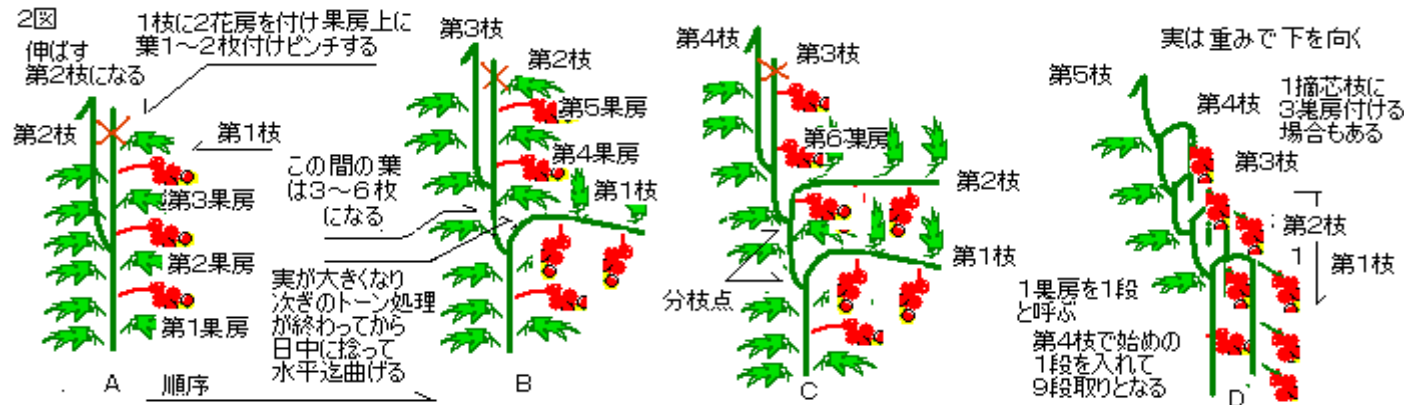


右画像、改訂 トマトの連続摘芯栽培 青木宏史先生著 誠文堂新光社



連続摘芯整枝栽培では旺盛な生育をさす為、基本的には摘葉や剪葉(葉をカットする事)は過繁茂の場合を除き行わない。又脇芽は定植後第2~3果房開花ホルモン処理頃迄は全ての側枝を放任しておき(1図A)第2~3果(花)房開花ホルモン処理頃に不要側枝すべて除去する(1図B)遅らせる事で根群の発達を促し地上部の生育バランスを良くする効果があり普通第3果房から樹勢が落ちるがこれをおある程度防げるという。尚側枝は大きくなっているので切る時は晴天を選び鋏等で傷口を大きくしないように注意する。

トマトの性質で果房真下の脇芽は強い(1図C)(ミニトマトの芯止まりの場合もこれを使用する)この強い脇芽を果房毎に伸ばし分枝さす。



本来は第1果房上から捻枝するがここですと実が地上にふれる

るので、当園では第2果房から捻枝している。**重要な為一部重複**

捻枝

主茎の第1枝に2果房つける、その実が(第2果房)やや大きくなり上の花(第3果房)が咲き、その咲いた花にトマトーン処理を

してからその先葉1~2枚付けてピンチする(×印、A)そして枝の

根元を日中に捻り主茎側へ強く押しつけながら水平まで曲げる(B)

後は果実の重みで自然と下がる。

以後各枝共、捻枝時に同枝の脇芽はすべてとる。このように栄養成長と生殖成長を脇芽を生かして調節する。

捻枝部を晴天時にペンチ又はプライヤーのへこんだ所で幹に直角に

あてギザギザ部で水浸状に押さえ水平状態まで曲げる。強すぎると

枯れる場合がある。後は重みで自然と下がる。

ペンチ又は プライヤー 使用



(上画像、左、ペンチの当て方。右、ギザギザ傷の付いた捻枝部。地表と平行に)

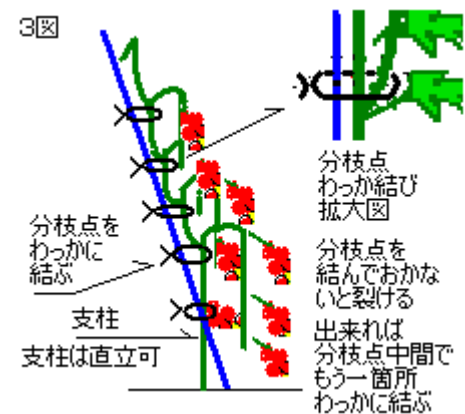
ベンチ使用は楽に捻枝出来るがハウス栽培では傷から病気の感染の心配が残る。又やや太っている場合はブライヤーが楽である。捻枝の方向は日当たりを考慮し各枝の方向を定める。

伸ばした第2枝に又2果房と葉を付け前回と同じように曲げる第4果房下の脇芽は伸ばし第3枝とする。以後繰り返す。支柱へは細かく紐で止めるが特に3図の分枝点は必ずわっかに太りを見越して結んでおかないと枝が折れたり裂けたりする。

1果房当たり4～5個に摘果に摘果するのは普通栽培と同じである。トマトはこうして枝を下げる事により養分が旨く移行し大きな良い実が出来る。

9～11段(果房)作っても地上高1.5m位に収まる。

1枝に普通2花房だが場合により3花房にする場合もある。これらはいろいろ柔軟に対応する。



実施結果

主茎にする脇芽は葉3枚で次の果房が付く事になっているが、実際には次の果房は3～6枚とばらつく場合がある。1本仕立て、連続摘芯共、開花段数速度は変わらないが、同段数で草丈は1本仕立てが150cm、連続摘芯が125cmで明らかに差があり、7月中旬まで着果予定なので、例年背が高く蔓下ろしをしていたが、これは連続摘芯の方は実も良く揃い低く出来、良い結果が出た。

他の栽培の比較

主な栽培法として普通の1本仕立、連続摘芯、側枝穫り(右図)栽培があるが、複数の試験場の結果及び弊園での実栽培を併せてみて下の表のとうりで、家庭菜園の面積当たりでは密植出来る主柱1本が背丈さえ伸ばせれば多くなる場合があるが普通は連続摘芯の方が多くなる。

弊園では連続摘芯栽培が一番良いように思える。

捻枝が難しい時は側枝穫り栽培(右図)

背を伸ばしたくない場合、連続摘芯栽培の捻枝をしない側枝穫り栽培がある、この場合の側枝は下げず吊っておいても良い。



| 比較項目 | 仕立て型(栽培期間は同一) | | |
|--------------------|---------------|---------|---------|
| 1株当たりの収穫量(多い順(比率)) | 連続摘芯(10) | 側枝穫り(9) | 主柱1本(7) |
| 収穫果の上物比(良品順) | 連続摘芯 | 1本仕立 | 側枝穫り |
| 草丈の高さ(低い順) | 連続摘芯 | 側枝穫り | 1本仕立 |
| 苗必要数(少ない順) | 連続摘芯 | 側枝穫り | 1本仕立 |
| 作業(手間のかからない順) | 1本仕立 | 側枝穫り | 連続摘芯 |